

委員による質疑

- 問 コンビニ交付を行った各種証明書の取り扱い件数について、件数全体の何%に当たるか。土日・祝日の交付件数、市外のコンビニでの交付件数は。
- 答 コンビニ交付を行った各種証明書の件数全体からの割合は8.99%、土日・祝日の件数は1,499件、市外のコンビニ交付件数は1,617件。
- 問 道路等の維持管理について、区長要望に対して31件対応しているが、具体的にはどのような要望が多かったか。
- 答 既存の舗装道の修繕が多く全体の5割、その他、砂利道を新たにアスファルト化する舗装新設や雨水マンホール蓋の交換、転落防止柵の交換など様々な要望に対応した。

委員による質疑

- 問 武蔵台小学校・中学校の統廃合に伴う物品備品等の整理、廃棄の進捗状況と決算上の扱いはどのようになっているのか。
- 答 物品や備品等の不用品の整理、廃棄については、再利用、有価物としての売却、廃棄処分の順に行っている。令和5年度中に売却、不用品の廃棄を予定している。
- 問 収入証紙等の販売について、令和4年度は売りさばき額が大きく上昇した。コロナ前の実績に戻った評価ということで良いか。
- 答 海外旅行の需要が高まり、パスポートの取得数が増加傾向にあり、収入印紙については手数料ともに増収となった。

トピックス②

議案第35号

令和4年度日高市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

賛成多数

歳入総額が62億1,134万円、歳出総額が61億5,973万円で、歳入歳出差引額は5,161万円である。

反対討論

負担軽減のための繰入金を一定程度確保していることは評価できるものの、税率を引き上げた保険税改定によって、被保険者の負担は増加している。負担軽減のために、国庫負担を増やす必要があると考えることから反対する。

賛成討論

国民健康保険制度は、医療保険制度の中核として、地域医療の確保と地域住民の健康維持増進のため重要な役割を果たしている。本決算は、財源の確保とともに安定した制度運営を行っていることから賛成する。



トピックス③

議案第36号

令和4年度日高市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

賛成多数

歳入総額が8億6,616万円、歳出総額が8億6,114万円で、歳入歳出差引額は502万円である。

反対討論

令和4年度分の後期高齢者医療保険料は、均等割額、所得割率、賦課限度額が引き上げられ負担が増している。国の責任で十分な財政措置を講じて、保険料の上昇を抑制することが必要と考えることから反対する。

賛成討論

本決算では、徴収した保険料を適切に広域連合へ納付しており、保険料の徴収率は、非常に高い水準を維持している。このことから、安定した財政運営に寄与しているものと認め賛成する。